

「神経生検を実施された末梢神経障害患者の 診断への寄与と臨床的特徴」

研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2028年3月31日までに山梨大学医学部附属病院神経内科にて神経生検を実施された末梢神経障害の患者さんへ

2. 研究期間

研究機関の長の許可日～2031年3月31日

3. 情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：研究機関の長の許可日

4. 研究の目的

末梢神経障害は、運動・感覚・自律神経を含む末梢神経系の異常でおこります。しびれや筋力低下、痛み、自律神経症状などみとめます。糖尿病やビタミンB1低下等の栄養障害、自己免疫性等、さまざまな原因があります。末梢神経生検は、末梢神経の一部を摘出して解析する検査です。侵襲的ですが、末梢神経障害の診断において重要な検査です。

この研究の目的は、末梢神経障害の患者さんで、神経生検で得られた検査所見（病理所見）がどれだけ診断に役立つかをを知るために行います。また、神経生検を実施された末梢神経障害の患者さんの臨床的な特徴を解明します。

5. 研究の方法

通常の診療における末梢神経障害患者さんのカルテ情報を利用させていただきます。

6. 研究に用いる情報の項目

情報：診療録情報、検査・画像データ 等

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学医学部 内科学講座神経内科学教室 上野 祐司

9. 情報の管理について責任を有する者

山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、内科学講座神経内科学教室の研究費を用いて実施します。この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。なお、今後、科学研究費助成事業に応募することもあります。採択された場合はこの資金も併せて実施します。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者の所属・氏名：山梨大学医学部 内科学講座神経内科教室 教授 上野 祐司

住所：〒409-3898

山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部 内科学講座神経内科教室

Tel : 055-273-1111